

第3学年 学級活動（2）指導案（食育）

T1 3年 組担任

T2 学校栄養職員

1 題材

正しい給食のマナー（キ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成）

2 題材設定の理由

- 本学級の児童は、1年生の頃からよく給食を食べ、残さず食べることができている。給食に対して苦手なイメージを持つ子は少ない。休み時間もよく外で遊ぶなど、元気が良く、給食時間も賑やかに過ごしている。食事のマナーについては、1年生の給食開始前に栄養職員より指導を行い、その後各担任より給食時間に日常的な声掛けがあった。しかし、普段の給食時間の様子をみていると、姿勢が悪かったり、食器を配膳表通りに並べていなかったり、食器を持たずに食べていたり、食事のマナーはまだ定着していないように思われる。
- 本題材は、児童達が食事における豊かな社会性を育むために、食事のマナーを守ろうとする意欲を高め、実践、継続化していくことをねらいとしている。作法としての食事のマナーを日頃意識している児童は少なく、給食時間にマナーの徹底がなされていない。給食のマナーの実態に気付き、実践、定着させるために話し合いの場を設けることは、食事のマナーを意識させ、豊かな社会性を身につける上で、本題材は意義深い。
- 本題材の指導にあたっては、事前に給食のマナーに関するアンケートを実施した。その結果、本学級児童の78.5%が「自分の給食のマナーはとてもよい、またはよい」と答えた。しかしマナーを気にする理由は「なんとなく大切だから」「家で注意されるから」といったものが多く、「恥ずかしいから」「一緒に食べる人のために」と他人を気遣う理由を記述することはできなかった。またクラスメイトの給食のマナーは良いと思うかと尋ねたところ、64.3%の児童が「良いと思う」と回答した。

アンケート結果からの考察を以下にまとめる。「給食のマナーについて気にしているか」という質問及びその理由において、「なんとなく大切だから」といった回答が多く、他人の気持ちを考えた回答が少ないことから、まず児童の「マナー」の概念が『決まり』に近いものであるが曖昧で、『作法』としてのマナーと捉えることができていないと思われる。しかし、項目ごとに具体的に給食のマナーを尋ねると、自己評価は高いが、クラスメイトへの評価は低かった。担任や学校栄養職員が見る給食時間の様子と合わせて考えると、自分ではマナーを守れているつもりだが、実際はできていない児童が多くいると思われる。

本時では、まず給食時間の自分たちの姿勢や食器を並べずに食べている様子のビデオを提示し、自らの給食のマナーに対する自己評価とのずれを認識させ、課題意識をもたせる。そして給食のマナーを守るべき理由を考えさせ、『決まり』でなく『作法』としてのマナーを意識させた上で、正しいマナーで給食を食べている友だちのビデオを提示し、同じように練習させることで本時のめあてを達成しようとする意欲を高める。最後に、自分がまず直すべき給食のマナーについてのめあてを決めることができるように、返却した事前アンケートや学習プリントを参考にするよう支援する。事後には自己決定しためあてについて、給食時の班で互いに声を掛け合い、友だちと頑張りを認め合ったりすることで、実践への意欲を高めるとともに継続化を図りたい。

3 目標

- 食事のマナーについて関心を持ち、給食や家での食事でマナーを守っていく意欲的な態度を身につける。
(関心・意欲・態度)
- 食事のマナーの課題について話し合い、自分にあったより良い解決方法を考え、実践することができる。
(思考・判断・実践)
- 正しい食事のマナーやその大切さを理解する。
(知識・理解)

4 食育の視点

- 食事のマナーを身につけ、楽しく会食することができる。(社会性)
- 食器の並べ方やはしの持ち方について学び、日本の食文化を理解する。(食文化)

5 準備

給食時間のビデオ、DVD プレーヤー、給食の食器、割り箸

6 指導計画

(1) 事前の活動

児童の活動	教師の指導	日時
○ 給食のマナーに関するアンケートを行い、自分のマナー、クラスの人々のマナーについて評価する。	○ 給食のマナーに関する意識をたずねるためにアンケート調査を行う。	平成 24 年 月 日 (1 回目) 平成 24 年 月 日 (2 回目)

(2) 本時の活動

平成 24 年 月 日 () 教室

① ねらい

- 中学年としての給食時間におけるマナー（正しい姿勢、食器の扱い、箸の持ち方）について理解する。
- 話し合いをもとに、自分の給食のマナーを改善、向上させるためのめあてを考えることができる。

② 本時の展開

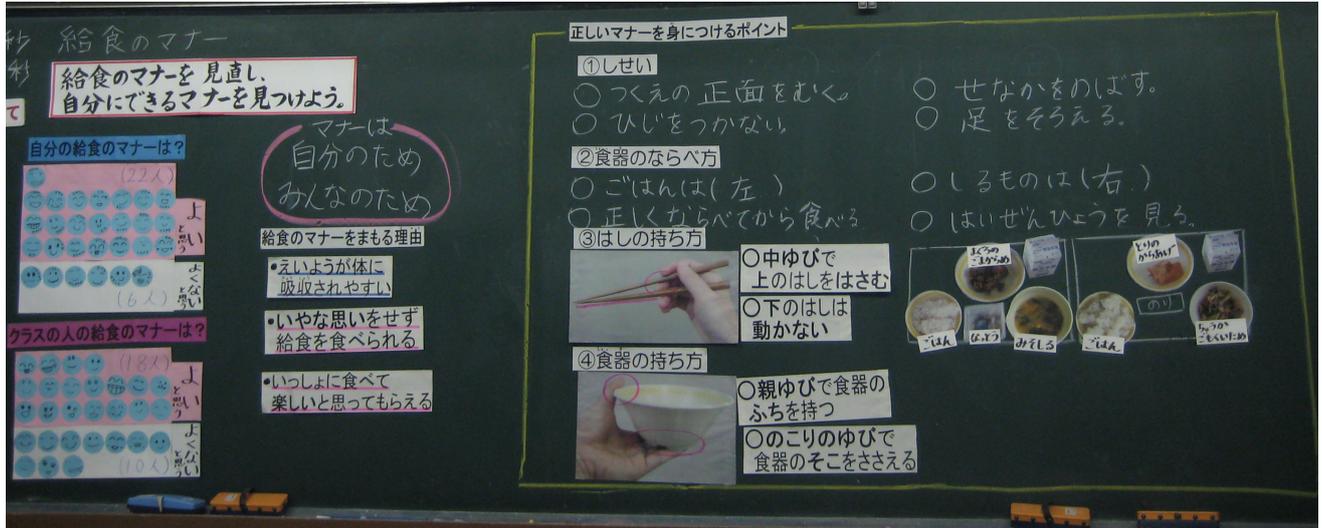
	学習活動と内容	指導上の留意点	資料
導入 1 0 分	T1 1. 給食のマナーについてのアンケートでの自己評価と、ビデオで見る実際の給食時間との差に気付く。	○ 事前アンケートを返却し、その「自分の給食のマナーは良いか」「クラスの人々のマナーは良いか」という項目のクラス結果を示し、自己評価との差に気付かせる。 ○ 児童らの、給食のマナーの各項目（姿勢、食器の並べ方、箸の持ち方、食器を手で持つ）について、給食時間のビデオを用いて、本当に自己評価通り、良いマナーで給食を食べられていたのかを考えさせる。 ○ ビデオを見る際「誰が映っているか」ではなく、給食のマナーで直すべき点を探すという視点を伝え、ポイントの場面では指で示す。	アンケート結果 給食時間のビデオ

	T2	2. 給食のマナーを守る意味を考える。 ・給食のマナーは「一緒に給食を食べる人が嫌な思いをせず、楽しかったと思ってもらう」ためにも守らないといけない。	○ マナーを守る理由について尋ねる。 ○ 食事のマナーとは、自分のため（栄養が無駄なく吸収される、友だちから楽しいと思われる）だけでなく、他人のため（一緒に食べる人を不快にさせないために守るべきもの）であることに気付かせる。	給食を食べている絵
	T1	3. 本時のめあてを知る。	○ 食事のマナーを、自分のためにも、他人のためにも守っていかうとする意欲を持たせる。	
めあて 給食のマナーを見直し、自分にできるマナーを見つけよう。				
展開 2 8 分	T2	4. 給食時間の正しいマナーで食べている人のビデオを見て、正しいマナーとなるポイントを考え、話し合う。	○ 給食時間に正しいマナーで食べられている人のビデオを見せる。 ① 姿勢（机の正面を向く、背すじをのばす、ひじをつかない、足をそろえる） ② 食器を並べる （ごはんは左側に置く、汁物は右側に置く、正しく並べてから食べる、配膳表を見る） ③ 箸の持ち方（中指は上の箸をはさんでいる、下の箸は動かない） ④ 食べるときの食器の持ち方 （親指を食器のふちにかける、残りの指で食器の底を支える） ○ ①姿勢、②食器を並べる際のポイントを話し合わせる。 ○ ③箸の持ち方、④食器の持ち方については栄養職員からの説明を加える。	給食時間のビデオ 学習プリント
	T1	5. 項目毎にクラスで話し合ったポイント通りに正しい給食のマナーを練習する。	○ 項目毎に練習させる。③、④の練習後、上手にできている子を紹介し、みんなの前で見せるようにする。	食器 割り箸
まとめ 7 分	T1	6. 事前アンケート及びアドバイスカード、学習プリントを参考に、自分がまず直すべきマナーを自己決定する。	○ 自分ができているポイントにチェックさせ、自分のマナーを見直させる。 ○ 記入しためあてを翌日の給食時間から評価し、友だちや家庭で評価しあうように伝える。	学習プリント
	T2		○ めあて以外の正しいマナーとなるポイントも守ることができるように意欲付ける。	

(3) 事後の活動

児童の活動	教師の指導	日時
<ul style="list-style-type: none"> ○ 給食時間にめあてを評価し、めあてがんばり表に記入する。 ○ 給食時間での評価後、家族と話し合い、めあてを設定し、評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 給食時間に声掛けを行う。 ○ 家庭向けの便りにめあてチェックシートをつけ、配付する。 	<p>平成 24 年</p> <p>月 ~ 日</p> <p>月 ~ 日</p>

(4) 板書計画



給食のマナーを見直し、 自分ができるマナーを見つけよう。

3年()組 名前()

1. ビデオから見つけた、正しい給食のマナーとなるポイントを書いてみましょう。

① しせい

- つくえの()を^む向く。 ○ ()をのばす。
- ()をつかない。 ○ ()をそろえる。

② 食器^{しよつき}のならべ方

- ごはんは()がわにおく。 ○ 正しく()から食べる。
- しるものは()がわにおく。 ○ ()を見る。

③ はしの持ち方

- 中ゆびは、上のはしを **はさんで**いる。
- 下のはしは **動かない**。

④ 食べる時の食器^{しよつき}の持ち方

- 親ゆびを 食器のふちに かける。
- のこりのゆびで 食器のそこをささえる。

2. 1に書いた正しい給食のマナーのポイントのうち、

自分ができるものに赤えんぴつで まるをつけましょう。

3. 自分でまもると決めた給食のマナーを書き、明日からの1週間めあてをまもることができたか、【めあてがんばりひょう】にチェックしましょう。

給食のマナーにかんするめあて

【めあてがんばりひょう】 ※ めあてのたっせいに合うものを、1つえらんで色をぬりましょう。

	めあてのたっせい			
16日(火)				
17日(水)				
			※同じ給食班 <small>はん</small> の人から一言書いてもらいましょう。	
18日(木)				
19日(金)				
			※持ち帰っておうちの人から一言書いてもらいましょう。	

◆17日(水)に、同じ給食班はんの人から一言書いてもらいましょう。

()さん・くんは、自分で決めためあてをまもることができていましたか？

◆19日(金)に、おうちの人から一言書いてもらいましょう。

4. 今日の学習で思ったこと、考えたことを書いてみましょう。

給食のマナーにかんするアンケート

3年()組 名前()

※ 当てはまるものに○をつけましょう。

1. いつも給食のマナーについてどう思っていますか？

(いつも気にしている・時々気にしている・あまり気にしていない・気にしていない)
なぜそう思いますか？理由を書いてください。

()

2. あなたの給食のマナーについて、しつもんします。

① しせいよく、給食を食べていますか？

(いつもできている・だいたい大体できている・あまりできていない・ぜんぜん全然できていない)

② 食べる前に食器をならべていますか？

(いつもできている・だいたい大体できている・あまりできていない・ぜんぜん全然できていない)

③ 左手(左ききの人は右手)で食器を持っていますか？

(いつもできている・だいたい大体できている・あまりできていない・ぜんぜん全然できていない)

④ 正しいはしの持ち方ができていますか？

(いつもできている・だいたい大体できている・あまりできていない・ぜんぜん全然できていない)

⑤ そのほか、気をつけている給食のマナーがありますか？当てはまるもの全てに○をつけましょう。

A パンを1口ずつちぎって食べている。

B 口をとじて食べている。

C ごはんとおかずを こうごに食べている。

D その他

()

3. クラスのお友達の給食のマナーは良いと思いますか？

(良いと思う・あまり良くないと思う)

なぜそう思いますか？理由を書いてください。

()

給食のマナーにかんするアンケート

3年()組 名前()

※ 当てはまるものに○をつけましょう。

1. あなたの給食のマナーはどうですか？

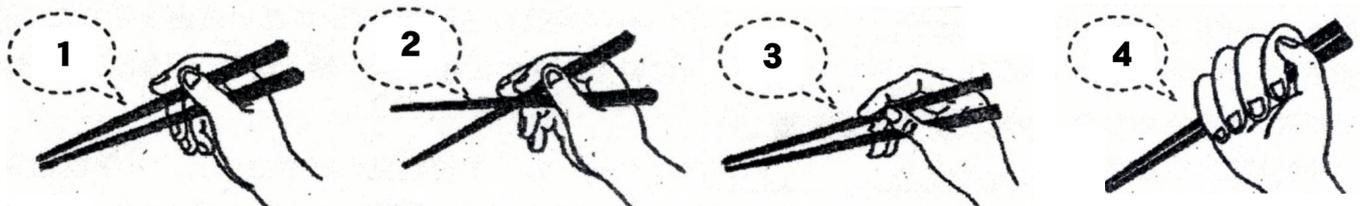
(とてもよい・よい・少しわるい・とてもわるい)

2. あなたの給食のマナーについて、しつもんします。

① しせいよく、給食を食べていますか？

(いつもできている・大体だいたいできている・あまりできていない・全然ぜんぜんできていない)② 食べる前に食器しょつきをならべていますか？(いつもできている・大体だいたいできている・あまりできていない・全然ぜんぜんできていない)③ 左手(左ききの人は右手)で食器しょつきを持っていますか？(いつもできている・大体だいたいできている・あまりできていない・全然ぜんぜんできていない)

④-1. 正しいはしの持ち方ができていますか？

(いつもできている・大体だいたいできている・あまりできていない・全然ぜんぜんできていない)-2. あなたのはしの持ち方に近い絵を1つえらびましょう。(左ききの人も、絵を参考さんこうにしてください。)

(中指が下のおはしをささえている)

(中指は上のおはしをはさんでいる)

3. 給食のマナーをまもる理由りゆうは何だと思えますか？A～Fの中から1つえらびましょう。

A いっしょに食べる人に、いやな思いをさせないこと。

B マナーがわるいと、はずかしいから。見ていていやだから。

C おうちの人に注意ちゆういされるから。D なんとなく守まもらないといけないと思うから。

E その他()

F 守まもるひつようはない。